

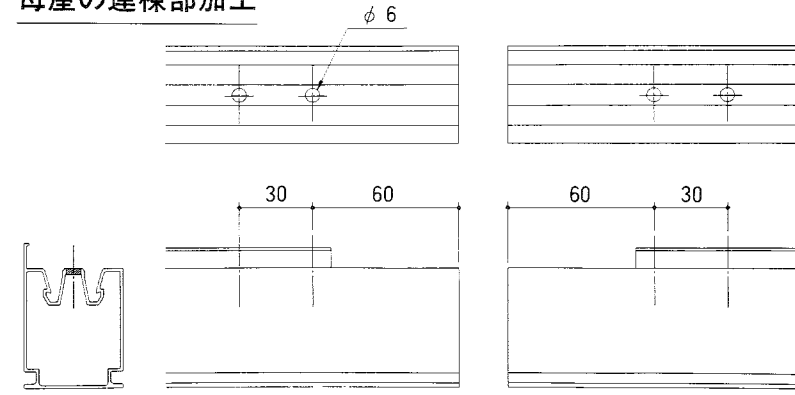
■ 連棟部の組立て (連棟タイプのみ)

※納まり図は本体の取説を参照してください。

注) 横材の切詰めは必要ありません。

①右図の様に、母屋の連棟部にφ6の穴を4ヶ所あけてください。

母屋の連棟部加工



②本体の説明の

①基礎の施工

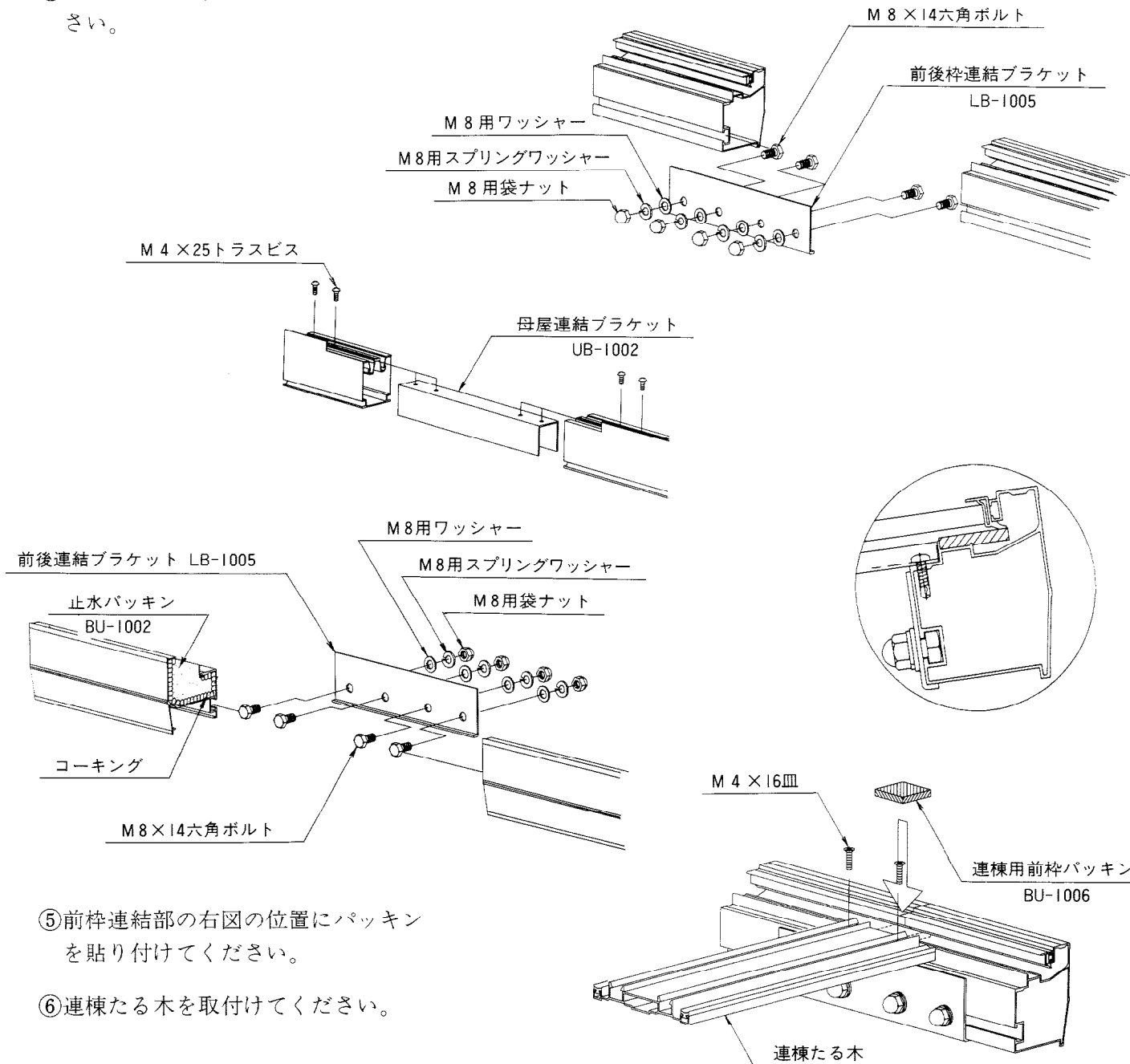
②梁の取付け

⑥止水パッキンの取付け

を行なってください。

③横材(前・後枠、母屋)を柱・梁に仮止めしてください。

④図を参照して、横材を連結してください。



⑤前枠連結部の右図の位置にパッキンを貼り付けてください。

⑥連棟たる木を取付けてください。

⑦本体の説明の

⑤たる木の取付け

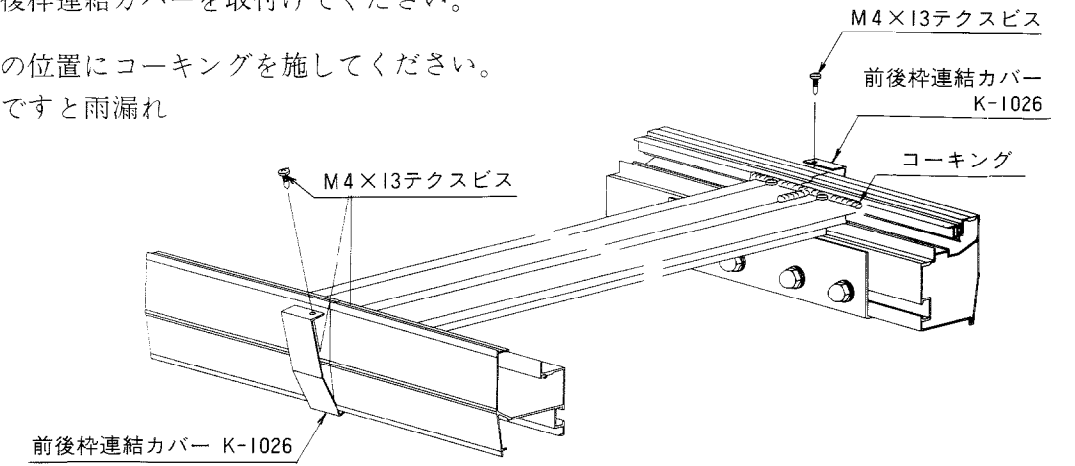
⑦側枠の取付け

⑧面材及び押え材の取付け

を行なってください。

⑧右図を参照して前・後枠連結カバーを取付けてください。

⑨連結部の押え材の図の位置にコーキングを施してください。コーキングが不十分ですと雨漏れの原因になります。

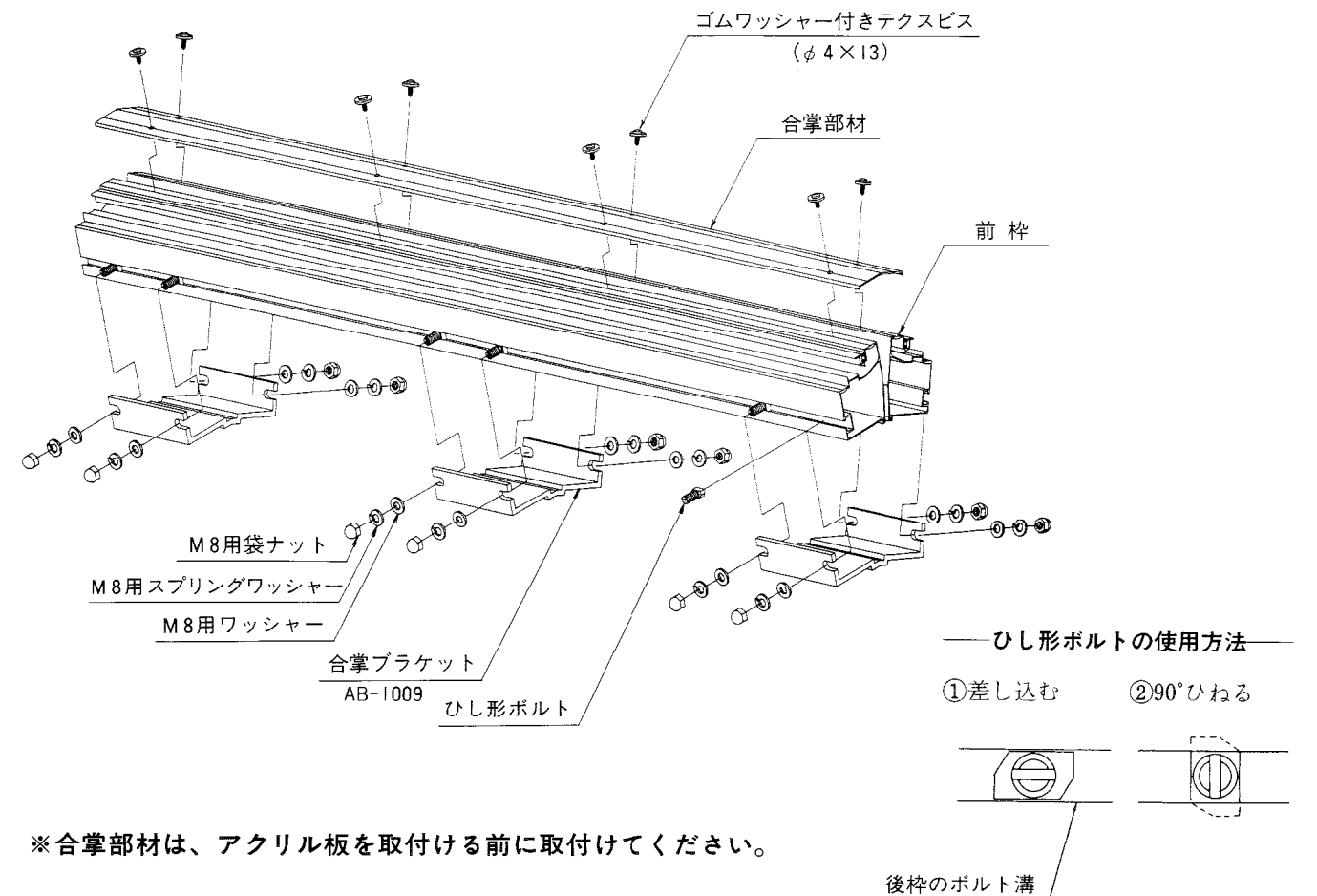


■ 合掌部の組立て (合掌タイプのみ)

※納まり図は本体の取説を参照してください。

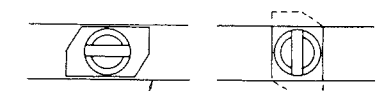
①合掌ブラケットを前枠の中央部1ヶ所、梁との接合部の脇2ヶ所に下図を参照し取付けてください。

②合掌部材を前枠上部にテクスビスで止めてください。



※合掌部材は、アクリル板を取付ける前に取付けてください。

— ひし形ボルトの使用法 —
①差し込む ②90°ひねる



後枠のボルト溝